

「いぢいぢ  
ムー+13...

"FGO" Unofficial Fan book  
[Gudao x Mo-san]  
Presented by Peθ

WARNING: For Over 18 ONLY!

WARNING:  
R-18  
For Adults Only





.....

カルデアが…  
あんなことに  
なっちまったって  
言うんだからな…※

……  
って言いたい  
とこだが…

いつまでウジウジ  
うなだれてやがんだ





…で  
用件は何だ？

こうして  
霊基トランクとやらに  
マスター自身の  
魔力を通して

わざわざ此処に  
オレひとり  
再召喚したワケは

……



……  
意味なんて…ないよ

これは俺独断の  
自分勝手な行動

…カルデアの補助がない  
俺だけの魔力なんて  
元々ないようなものだし

モーさんも今  
そうやって  
姿を保ってるのが  
やっとなくらいだろ？

まん…  
まあ…

…そんな  
ただでさえ  
カスみたいなの魔力を  
無駄遣いしてるだけ



ただちょっと…  
モーさんと  
話したくて…

…ただ  
顔が見たくて…

…そうしないと  
俺ちょっと  
挫けちゃいそう  
だったから…



…今まで  
どんな状況でも  
テメエのそこまで  
しよぼくれた顔は  
見たことなかった

モ…  
モーさん……

…あーもう！  
こんなんオレの柄じゃ  
ねえんだけどな！  
クソ！

……よっぽど  
酷えモンを  
見せつけられたん  
だろうさ

モーさん……

……っ  
モーさん……

折れそうなほど  
細い腰なのに  
すっぽりと  
包み込まれてる  
ようで……

……女の子の  
いいにおいが  
して……

……っ  
モーさん……

モーさんの……  
おなか……  
あたたかい……



ちよつと待っ……

あ

……はあ  
ちつたあ  
落ち着いたか？

……

……



……ごめん  
モーさん……

……お  
落ち着いた……  
と……うか……  
ちよつと元気が  
出……ち……や……つ……た……  
っ……て……い……う……か……

すげー  
すげー

!?

すげー  
すげー



……  
面目ない……

……でも  
こんな反応したの  
すっごい久々な  
気がするよ……

……  
部屋には  
いてやるから  
寝てていいか？

……  
ってか普通に  
魔力足りねえし



……はー  
そんなみつともねえ姿を  
晒す余裕があるって  
わかつたら  
オレもどつと疲れたぜ



……  
ッこのバカ！  
バーカバーカ！  
随分お元気じゃねえか  
心配してやって  
損したぜ！

……  
ほ 本当にごめん  
違うんだよ……  
これは……！



モーさん……

……あ  
ありがとう……

じゃな  
おやすみ



……  
寝顔が見てたきや  
特別に見せてやる

……オレが此処に  
いるだけで  
安心するんなら……

霊体化はしないで  
おいてやるよ

……おい  
マスター



……

……同じ部屋に  
彼女がいてくれるだけで  
生まれる安堵感

何より  
その純粹な親切心と  
俺への好意が……  
とても嬉しい

……

あんな失態の後なのに  
寝顔なんていう  
無防備な姿を  
許してくれるのは

彼女が全幅の信頼を  
俺に預けてくれて  
いるからだ

だから……きっと……

……きつと  
自分の寝姿を  
こんなことに  
使われるなんて

優しい彼女は  
夢にも思っ  
ないだろうな

……ごめんね  
モーさん…

モーさんのおかげで  
安心できたなら  
その反動で……

こうしないと  
治まらなくて……

あのモーさんの  
弛緩しきつた寝顔…

……かわいい…

ちよ…直接言ったら  
嫌だろうだから  
言えないけど…

モーさん  
かわいいよ…  
本当にかわいい…  
女の子扱いしたい…

長い睫毛  
ふわふわの金髪…  
ピンクの唇…  
美少女すぎる…

好き…好きだよ…  
モーさん…



後ろめたさは当然あつたけれど

それにこの服装…特にパンツ…えっちすぎる…

いつもチラチラめくれて気になるんだよ

誰に騙されて生前からこんなを着てるんだよ…ッ

極限の精神の中  
ようやく思い出せた  
安堵と性欲は…  
あまりに強烈な誘惑で



あ  
うう…ッ!

その時の俺にはその誘惑に抗えるような余裕はなかった



ここの程度じゃ起き…ない…?

しまっ…  
…あ あれ



今の彼女は  
魔力を大幅カットした状態で  
現界にに応じてくれたために

一度眠ってしまおうと  
簡単には起きられない  
らしかった

あ~~~~  
寝起きすつげえ  
ほんやりする……

それに気づいてから……  
彼女が眠るたびに……

……モーさん

ぐっすり寝てると  
指しゃぶる癖……  
あるんだよな……

……小さい頃に  
親の愛を受けず  
寂しい思いを  
強いられた子は

成長しても  
赤ちゃんみたいなお癖が  
ずっと残るって  
聞いたことある

モーさんも  
きつと……

そうだよな……  
見た目は俺と  
そう変わらないし  
俺よりしっかりしてるけど

ホントは……俺より  
ずっと年下で……  
まだ親に甘えたい歳の……

……そそそ  
そんなモーさんに  
俺……

最低だ……  
最低だよ……



「これくらいなら  
やっても起きない」  
検証を進め

こここの隙間…  
一度入れて  
みたかったんだ…

モーさんのおっぱいでも  
パイズリできる…

時には…  
俺から流れる魔力を  
わざと絞るとい  
所業にも及んだ

そうなるともう  
眠るといより  
気絶させている  
ようなものだ

俺を慰めるために  
無理な召喚に応じ  
寝顔を俺に預けてくれた  
彼女の信頼を…  
手酷く裏切ってる…

モーさんのおっぱいが…  
最高…ッ!

ああ…ッ  
ああ…ッ  
大ききなんて  
関係ない…



そう思いながらも...

いっちゃったばい...

綺麗に...  
してあげないと...

ジュウ

ス...

ブル

ブル

ジュウ...

ブル

ブル

ジュウ



モーさんの...  
モーさんの乳首...

ス...

ジュウ...

ジュウ

ジュウ

唇と同じ...  
綺麗なピンクで...  
生意気そうに尖って...



乳首…  
コリコリに…  
意識なくても  
体は反応するんだ…



せめてモーさんにも  
なっっぱい気持ちよく  
なってもらおう…

モーさん  
乳首すごい  
敏感だな…  
どんだん体が  
熱くなってる





もう自分でもわけが  
わからぬまま

ごめ…んね…

最後の—線を—

ごめんね…  
モ—さん…ッ









はあっ

はあっ...はあっ  
はあっ

はあっ

はあっ...  
はあっ

はあっ  
はあっ

はあっ

はあっ



あぁあぁあぁ

あぁ...あぁ

わっ  
また  
漏らしてる...ッ

モーさんも  
気持ちいいの...ッ  
あぁあぁあぁ  
あぁあぁあぁ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



モ一さんの  
いっぱい...

部へ  
部屋が...



こんな...  
止まんないよ...



...う...わ  
とろ...

...顔  
顔見せて...  
モ一さん



感じてる顔  
かわいいよ…

モーさんも…ッ  
モーさんも  
きもちいい？



起きてる  
モーさんとも…  
こんなことが  
できたら…

……もし

モーさん…ッ



おはっ

おはっ

おはっ

おはっ

おはっ

おはっ

モー...さん...ッ!!

モーさんの胎内に...!!  
だすよ...!!

...ッ  
また出るッ

—その時

自分を律せず  
に精液を  
注ぎすぎたのか

口腔の粘膜接触が  
駄目押しと  
なったのか



ん...ッ?



.....!!!



——令呪という最悪の非常手段も  
もちろん考えていた

だけれど何もできなかった

彼女の本来の力量を考えれば  
俺の首が十度は斬り飛ばされていた

少なくともそれくらいの間  
何もできずにいた

フラグ管理：  
サーバントステータスを  
確認



ナナ。



.....  
だが

.....へ?

え?

モーさ.....  
モー.....さん.....?

結局のところ...  
その夜起きたのは  
それだけ

彼女はそれきり  
朝になるまで  
目覚めなかった

翌朝

彼女は.....  
何も言わない...

相変わらず  
寝起きが辛そうな  
顔をしているが

ナナ.....

サーバント名  
「モードレッド」



.....結局アレは...

目覚めたのか?  
いないのか...?  
寝ぼけていただけ...?

以下  
パラメータを  
表記





はっ...♡

.....  
わ悪い気は  
決してしねえ  
夢だった.....し.....

テメエを...  
励ましてた...って  
いうか.....

ああするの  
もしかなら  
有りなにか  
っていうか.....

絆Lv:10

ルート  
絆Lvに応じた分岐事象が  
解放されています

だいで激しい  
殴打を受けましたが  
俺の罪に比べれば  
軽いものです

.....俺は彼女に  
(著しく恥辱を与える  
詳細は割愛しつつ)  
すべてを話し謝罪した

愛しています...

.....  
ごめんね  
モーさん...

.....あーもう  
なんでもねえ  
なんでもねえ!

もとはと言え  
マスターが初日にあんな  
押っ立てやがるから.....

え?

は!?

それから俺は  
異聞帯を駆けながら  
出来る限りの償いをし  
互いに感情を整理し  
およそ1ヶ月後  
きちんと起きた  
状態の彼女と  
やり直しました  
もう二度と彼女を  
裏切りません

<ごめんねモーさん...> おくづけ

- 発行日 : 令和元年 8月12日
- 印刷所 : 有限会社 ねこのしっぽ 様
- 発行者 : Peθ
- ◇ 代表 : もず
- ◇ E-Mail : l.bucephalus@gmail.com
- ◇ Pixiv : id=11342
- ◇ Twitter : @L\_bucephalus / @b\_l\_a\_n\_c

11838  
4-113...

"FGO" Unofficial Fan book  
[Gudao x Mo-san]  
Presented by Peθ

WARNING: For Over 18 ONLY!

WARNING:  
**R-18**  
For Adults Only

